

政策	12 安全で良好な水資源の確保						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
施策が目指す姿	森林保全などの水資源の確保に努め、安全で良質な水の安定した供給が図られている。生活雑排水処理対策の推進が図られ、市民の快適な生活環境が確保されている。治水・利水・環境・景観等に配慮した河川環境が形成されている。						
成果指標	上下水道整備・管理市民満足度 5年間(H25～H29)で65.0%（現状値63.7%） 河川環境基準(BOD)達成率 5年間(H25～H29)で100.0%（現状値92.0%）						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [%]	予定					65.00
		実績	63.70				
	成果指標2 [%]	予定	92.00	94.00	96.00	98.00	100.00
		実績	92.00	89.00			
	成果指標3 []	予定					
		実績					
	成果指標4 []	予定					
実績							
トータルコスト (千円)	予定	10,694,114	11,296,131	0	0	0	
	実績	9,857,711	11,342,784	0	0	0	
内部評価	貢献度	基本施策が目指す姿である、安全で良質な水の安定供給・生活排水処理対策の推進・良好な河川環境の形成を図る上で、本基本施策の目標の達成は大きく貢献するものである。					
	達成状況	市民満足度の調査は平成28年度に実施予定、河川環境基準(BOD)達成率については平成26年度の目標値に達していないが、単位施策については概ね目標とおり進捗している。					
	課題	基本施策目標値達成のために、単位施策及び各事業についての努力が必要。直接目標値に関連する水質基準向上のための各事業の向上及び市民啓発が必要。					
	取組方針	目標値達成のため、単位施策及び事業の実績向上を図る。					
外部評価	<p>本施策の目標に対する成果指標の一部が未達成であることから、目標値達成に向けてさらなる努力をお願いする。また、BODについては、平均値ではなく、調査した日時の数値をそのまま公表すべきである。</p> <p>上水道設備並びに生活排水処理施設の整備は、市民の安全で快適な生活環境の確保に欠かせないものであることから、今後も計画的かつ効率的な整備を行うとともに、既存設備の適切な維持管理を行い、それぞれの普及率の向上のため努力されたい。</p> <p>河川環境の整備については、治水や利水のための整備とともに、今後は河川資源の多目的利用についての取組みの検討を進められたい。</p>						
基本施策達成のための単位施策	施策コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	1202	生活排水処理施設の整備・管理				7,129,535	100
	1203	河川環境の整備・管理				42,577	100
	1201	上水道の整備・管理				4,170,672	99